

# 令和 7 年第 6 回久米島町議会定例会一般質問

令和7年9月10日～9月12日

令和7年第6回9月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	保久村 登	1. 久米島町有償バス条例について	9月10日(水)
		2. 防災事業について	
		3. 介護予防のための体操教室について	
		4. 町政の基本姿勢について	
2	田端 努	1. 外国人人材の受け入れについて	
		2. 選挙投票所について	
		3. 松くい虫被害木の撤去について	
3	盛本 實	1. 地域の団体活動の活性化について	
		2. 久米島便補助金廃止の恐れについて	
		3. 久米の五枝のマツ及び伊敷索城跡の現状について	
4	赤嶺 秀徳	1. 漂着ゴミについて	
		2. 害虫駆除について	
		3. 被災地に対する支援について	
5	吉永 将志	1. 第二次久米島町地域福祉推進計画の推進状況は	
		2. SMAPの活用状況について	
		3. だるま山の遊歩道について	
		4. シェルター確保について	
		5. 戦後80年の取組について	

令和7年第6回9月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	幸地 猛	1. サトウキビの増産に向けた取り組みについて 2. 観光振興について 3. 高速船の就航について 4. 町民憲章の普及啓発について 5. スポーツの推進について	9月11日(木)
2	富永 肇	1. 学校のプール授業とプール設備について 2. スポーツ施設、屋内プール全天候型トラック競技場の整備について 3. 風の帰る森施設について	
3	喜久里 強	1. 災害時の備えについて 2. 県道(久米島一周線)に一部区間を設けて、歩道を自転車専用と歩行者専用を区別指定できないか伺う 3. PFASによる町民の健康不安を考慮し全町民の血液検査の実施を 4. 本町でも準離島住民離島割引きの適応を	
4	真栄平 建正	1. 政策参与任命と空き家対策の公正・透明な事業執行の在り方について 2. 町内の水資源を効率的・公平に利用し、渇水リスクを軽減し、持続可能な水利用体制の構築について	
5	新垣 幸子	1. 防災対策について 2. 久米島の教育と人口減少対策について 3. 第3次久米島町観光振興基本計画について	

令和7年第6回9月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程	
1	棚原 哲也	1. バーデハウス及び風森の両施設の再開について	9月12日(金)	
		2. 久米島斎場及び納骨堂周辺の環境美化について		
2	宇江原 総清	1. 鳥島射爆撃場と政治		9月12日(金)
		2. 久米島住民虐殺レリーフ制作の意義		
		3. バーデハウスと階段式護岸の撤去について		
3	喜久里 猛	1. 久米島観光の将来について		
		2. サトウキビ作の将来について		

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
7	保久村 登	1. 久米島町有償バス条例について	<p>1. 久米島町有償バス条例の目的は何か。これは令和7年改正に伴い変更されたのか。</p> <p>2. 字真謝から、次の各地点に通勤又は通学等する場合の利用可能路線並びに各地点までの運行距離及び運賃額を明示されたい。</p> <p>(1) 仲里幼稚園、仲里小学校、仲里郵便局、久米島町役場、球美中学校、JA久米島</p> <p>(2) 久米島製糖、沖縄電力久米島営業所、久米島小学校</p> <p>(3) 久米島高校、久米島病院</p> <p>3. 一周線を廃止せず、維持した場合、どのような問題があるか。それは解決不可能な問題なのか。</p>	町長	<p>1. 有償バス条例改正の目的としては、便利な交通サービスを提供し効率的で持続可能なものにすることを目的としております。また、利用者の多い区間に本数を増やしたり、目的地への乗継をスムーズにしたりするなど、利用者のニーズに合わせてダイヤを調整することで、より便利で使いやすい公共交通網の構築に務めてまいります。</p> <p>2. ご利用いただく路線は「兼城港(比屋定)イーフ線」に乗車いただき降車不要で路線が変わり「兼城港(嘉手苅)イーフ線」となります。</p> <p>(1)への運行距離は約25キロ、運賃については通常450円、回数券購入で360円となります。</p> <p>(2)への運行距離は約21キロ、運賃については通常330円、回数券購入で260円となります。</p> <p>(3)への運行距離は約17キロ、運賃については通常270円、回数券購入で220円となります。</p> <p>3. 今回の路線見直しにおいて島内の基盤を支える交通インフラとして、負担の適正化とサービス水準の維持を両立させながら現場の声を尊重しつつ計画的に進めております。一周線を維持した場合、ドライバーの就労時間・別路線への影響・利用者の利便性の低下に繋がる事から維持は厳しいと判断しております。</p>	商工観光課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			<p>4. ドライバーの働き方改革による労働時間の基準制限に従った場合、本町のバス事業運営のために必要なバスの台数及び運転手の人数を試算したか。ドライバーの確保が困難なというが、それは適正賃料による処遇をしないからではないか。</p> <p>5. 今回の条例改正の住民福祉に及ぼす影響についてどのように考えるか。</p>		<p>4. 従来は車両数バス4台、緊急時対応ハイエース1台の計5台、ドライバー人数については5名の雇用にて運行しておりました。従来の路線を維持しながら労働時間等の制限を遵守した安全・安定的な運行を行うには従来に加えて車両数を最低1台、ドライバーを最低2名程度増やす必要があると試算しておりました。ドライバーの処遇については、委託事業者の正社員となることから処遇は改善されたものと認識しております。</p> <p>5. 条例改正に伴い運賃の値上げ・路線の見直しについては、公共交通の利用機会が増え、住民が日常生活の中で必要とする移動機会を確保し、孤立の防止や健康的な生活維持に資するものと考えます。また、利用者ひとり一人のスケジュールに合わせることはできないため、満足できない利用者があることは承知しており、今後も利用者の意見を聞きながら利便性向上に努めてまいります。</p>	
		2. 防災事業について	<p>地震や津波は、いわゆる天災であってその発生を未然に防止することはできない。しかし、ため池の決壊や河川、水路からの溢水等による水害は、適切な管理により、未然防止が可能である。</p> <p>1. フンジョウ（本庄）池決壊予防のため、どのような管理を行っているか。</p> <p>2. 2021年6月29日、字真謝の通称チヂ川が氾濫し、沿岸住宅地域に流れ込み、地域住民に恐怖を与えるという事態が発生した。            (1) 町はこの事態を把握しているか。            (2) 実態調査をしたか。            (3) 氾濫の原因を分析検討したか。</p>	町長	<p>1. 本庄池は、県営ため池等整備事業により堤体等の本体工事が完了しており、耐震性能は確保されております。また、安全性を確認するための目視点検を実施しております。</p> <p>2. 大雨後に災害調査を行い、床下浸水5棟及びブロック塀の倒壊1カ所の発生を確認しております。氾濫原因については、集中豪雨と満潮時が重なったことが要因と考えられます。</p>	建設課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			3. 上記のような氾濫防止のために、どのような対策が必要と考えたか。その対策のため、具体的な事業を計画。実践しているか。		3. 氾濫防止対策については、排水路の適正管理に努めるとともに、事業化に向け取り組んでまいります。	
		3. 介護予防のための体操教室について	<p>1. 体操教室事業において、現在でも利用料を徴収しているか。徴収しているとしてその根拠は何か。</p> <p>2. 町が事業を民間事業者へ委託して実施する場合、その事業の実施主体は、委託者である町か、受託者である民間事業者か。</p> <p>3. 町は事業を民間事業者へ委託する場合、委託と補助の違いなどについて、受託者に説明しているか。</p> <p>4. 体操教室事業を委託して実施し、利用料を徴収している場合、その利用料の帰属先は町か民間事業者か。</p> <p>5. 体操教室実施に際して、地域の公民館を使用する法的根拠は何か。 電気水道料の処理はどうしているか。</p>	町長	<p>1. 体操教室において利用料は徴収しております。介護保険法において、利用料を定めることが可能となっております。</p> <p>2. 事業の実施主体は委託者である町となります。</p> <p>3. 体操教室を民間事業者へ委託する場合、受託者が適切に業務遂行するため明確に説明しております。</p> <p>4. 委託契約において、利用料を徴収する場合帰属先は町となります。</p> <p>5. 公民館使用の法的根拠は久米島町地域集合施設及び農村公園条例となり、体操教室も該当すると認識しております。電気水道料につきましては施設使用料に含まれております。</p>	福祉課
		4. 町政の基本姿勢について	1. 町長のいう「夢つむぐ島」の主体（主語）は誰か。町民か、町長か、それともその他の者か。	町長	1. 第2次久米島町総合計画の将来像「夢つむぐ島」は、「島人一人一人が強い意志と絆でつながり合い、縦糸と横糸のように夢と営みを交差させ『つむぐ』ことで、久米島の未来を織り上げる。」という想いを込めた、町民主体の島づくりを目指すものです。	企画財政課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			<p>2. 県が計画している宿泊税構想について、どう考えるか。 裁判のため召喚された者、その他公権力から呼び出しを受け、応じざるを得ない者、病気治療のため沖縄本島に出向かざるを得ない等から税を徴収することは理不尽と考えないか。 久米島住民のため、町長はどのように対応しているか。</p> <p>3. 航空運賃の離島割制度が危機に瀕していると危惧する町民が多い。 町長の所感は如何か。 万一、国や県が補助を断ち切るという姿勢に出た場合、町長はどう対処するか。</p> <p>4. 石垣市で発生した市長のリコールについてどう考えるか。 リコールの原因となった公文書の日付書き換えのような事案は、本町ではないと言えるか</p>		<p>2. 沖縄県が令和8年度中の導入を目指している観光目的税については、沖縄県はもとより、本町の持続可能な観光振興を図るうえで重要な取り組みであると認識しています。一方で、離島住民が観光目的以外で宿泊する際にも課税対象となることに関しては、離島住民の更なる負担増に繋がることが懸念されており、本町としましては、離島振興協議会などの枠組みを通じて、沖縄県に対し、離島住民への配慮を求めているところです。</p> <p>3. 久米島オーシャンジェット就航に関わる新聞報道にあった「補助金」は、赤字となっている路線を維持するため国が全国一律に定め、運航する航空会社に補助するものであり、離島住民の移動に関わる負担軽減を図るための「離島住民割引」とはまったく違う制度であり、離島住民割引が廃止されることはないと確認しております。</p> <p>4. 石垣市の事案につきしては、国民健康保険事業特別会計の専決処分した議案の日付を改ざんしたとされるものですが、本町においてはルールに沿った事務処理に努めているものと承知しております。</p>	<p>商工観光課</p> <p>商工観光課</p> <p>総務課</p>
13	田端 努	1. 外国人人材の受け入れについて	<p>6月定例議会でも同様の質問をさせてもらったが、その後の進展があったのか以下の点について伺います。</p> <p>(1) 確認のため、現在の外国人人材の特定技能実習生・技能実習生の人数について伺う。</p> <p>(2) 各事業所等からの要望はないか伺う。</p>	町長	<p>(1) 7月末時点の特定技能は10名、技能実習生は30名となっています。その他に技術・人文知識・国際業務の分野の外国人人材が11名となっております。</p> <p>(2) 町内事業所からの声としましては、管理費用等の負担が大きいことや、繁忙期での人手不足、介護職や事務職での人手不足、募集をかけてもなかなか人材確保ができない等があります。</p>	企画財政課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			<p>(3) 前回の質問後、インドネシアからの人材派遣登録支援機関等との話し合いの進展はあったか伺う。</p> <p>(4) 今後、行政としてどのように動いていくか伺う。</p>		<p>(3) 県内で外国人人材紹介事業を行っている登録支援機関から、外国人人材活用についてのお話があり現在、意見交換を行っているところです。</p> <p>(4) 町内事業所の人手不足対策として、外国人人材の活用について検討してまいります。</p>	
		2. 選挙投票所について	<p>本町において、国政選挙・地方選挙いずれにおいても投票率が上がっていない事から、以下の点について伺います。</p> <p>(1) 現在の期日前投票所を旧具志川村側にも設置出来ないか伺う。</p> <p>(2) 選挙当日の投票所が4箇所設けられているが、第3投票所の旧久米島中学校の体育館は、選挙の投票所としての環境が良くないと思うが、今後も継続して使用するのか伺う。</p>	町長	<p>(1) 期日前投票所につきましては、庁舎の1か所で対応しておりますが、以前増設に向け検討を行いました。課題が多く現状のままとなっております。ただ近年の投票率の低下については、様々な要因があり各選挙において分析を行い投票率向上の取り組みとともに、町民の皆さまが投票しやすい環境整備とあわせて対応していきたいと考えております。</p> <p>(2) 投票日当日の投票所につきましては、第3投票所旧久米島中学校体育館の運用については、施設の老朽化や空調設備がないことや施設に繋がる集落道の幅員が狭く通行にも支障があり様々な課題を抱えております。今後、投票する町民の皆さまが利用しやすい環境を整えるため別の施設を使用することも検討してまいります。</p>	総務課
		3. 松くい虫被害木の撤去について	<p>本町内の県道・町道等に松くい虫被害による危険な枯れ木が、未だ多く点在しており、道路に枯れ枝が落ちている状況も見られる。今後、台風接近がある事も考えられる為、早めの撤去が求められているが本町の対応について以下の点について伺います。</p> <p>(1) 倒木の恐れがある被害木の把握は常にやっているか伺う。</p>	町長	<p>(1) 倒木の恐れがある被害木、危険木については、常に巡視を行っており、町民からの情報提供も含めて把握に努めております。</p>	環境保全課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(2) 枯れ木のある場所によって担当課が違うようだが、行政として町民からの相談などの受け入れを一本化出来ないか伺う。		(2) 町民の利便性を図るため、窓口を環境保全課に一本化して周知してまいります。	
	盛本 實	1. 地域の団体活動の活性化について	<p>本町においては、以前は各集落ごとに区長を中心に、老人会、婦人会、成人会、青年会及びその他、町民の生活と共に歩んできた団体等々が存在し活発な地域活動がありました。しかしながら、現状を見てみるとほとんどの団体が、停止、休止状況にあり地域活動の停滞、衰退化が進んでいるように感じるの私だけでしょうか。町長におかれましては現状を鑑みてどの様に感じているのか伺います。</p> <p>私見ですが「地域の活性化=自治体の活性化」に繋がると思います。</p> <p>そこで確認ですが、地域を活性化するためには、地域にリーダー的人材が必要と思われませんが、行政として地域リーダーの育成について取り組む考えはないか伺います。</p>	教育長	<p>本町における地域活動の活性化についてはご指摘のとおりで、歴史的に区長を核として地域の暮らしを支え、相互扶助の機能を果たしてきた背景を踏まえつつ、現在は少子高齢化の進行や、各団体の人材不足により、活動の停止・休止が生じている状況も見受けられ、地域の結びつきや自治会の組織力の低下を招いていると考えております。</p> <p>地域の活性化は自治体の機能強化と結びつくものであり、その実現には地域自らの主体性を引き出す取り組みが必要であるといわれております。</p> <p>まずは、各団体を所管する部署において、各団体の現状、会員の構成、活動実績、課題等の実態把握を行い、方策について各団体と連携していきたいと思います。</p>	教育課
		2. 久米島便補助金廃止の恐れについて	<p>先般の新聞、テレビ報道で「久米島便補助金廃止の恐れ」とのニュースがありました。町民はその情報にかなり翻弄されて不安な日々を送っているのが現状であります。このニュースの内容については未だ確定している訳ではないが、もし、その事が事実であるならば、町民や産業界にどのような影響があるのと思うのか。また、そのような状況に巻き込まれた時の対応について伺います。</p>	町長	<p>高速船が計画どおり就航した場合、航空会社への補助金について決定したものではないことから想定でのお応えは差し控えたいと思います。一般論として民間事業社の判断となりますが運賃の見直し、運航便数の見直しとなった場合、町民生活、観光業界に関わらず農水産業の島内消費減など影響が生じる可能性はあると考えております。本町としても観光関係団体と連携し、第三次観光振興基本計画にある施策を着実に実行しお客様に選ばれる観光地作りに注力することが重要と考えます。</p>	商工観光課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		3. 久米の五枝のマツ及び伊敷索城跡の現状について	<p>五枝松については、町民からは枯死状態でありほぼ復活は難しいだろうと言われていたますが、専門的な見地からはどのような判断をしているのか伺います。また、今後の対策について伺います。</p> <p>次に、伊敷索城跡周囲の崩落はどのような状況なのか伺います。そして今後の対策について伺います。</p>	教育長	<p>五枝のマツにつきましては、先日の対策会議において現地視察を行い、専門家から枯死にいたる症状であるとの見解をいただいております。今後は、国、県、森林の専門家、樹木医等と連携し、正式に枯死の判断を行ったうえで、天然記念物の指定解除を進めてまいります。解除後は、町民皆さまのご意見を伺いながら、利活用を検討してまいります。</p> <p>伊敷索城跡の崩落につきましては、ドローンによる写真測量実施後も、目視による観察を続けております。多少の浸食はあるかと思われませんが、大きな崩落を伴うような変化は認められません。今後も県や関係機関と連携して、対策について検討を進めてまいります。</p>	博物館
12	赤嶺 秀徳	1. 漂着ごみについて	<p>漂着ゴミの問題については、これまでも複数の議員が質問を行っている。今後の対策について4点伺う。</p> <p>(1) 予算は確保されているか。</p> <p>(2) 今年度、どのような対策を講じていくか。</p> <p>(3) 昨年度から今年度にかけて撤去したゴミの量は。</p> <p>(4) 今年度の漂着量をどの程度と推測しているか。</p>	町長	<p>(1) 令和7年度の予算につきましては、12,820千円の予算措置となっております。</p> <p>(2) 今年度の対策として、海岸漂着ゴミの回収処理を実施します。また、各海岸管理者へ現状を共有し漂着ゴミ対策への支援要請を行い、引き続き町民やボランティア、関係団体の協力を得ながら海岸の環境、景観の保全に努めてまいります。</p> <p>(3) 令和6年度に14トン、令和7年度（7月末時点）で7.2トンを回収しております。</p> <p>(4) 令和5年度に沖縄県が実施した海岸漂着物モニタリング調査（冬季60日間）によれば、本町の海岸には約21トンが漂着したとの推計結果がでております。年間の推計値は示されておりませんが、相当量の漂着量があると推測しております。</p>	環境保全課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		2. 害虫駆除について	<p>7月29日に五枝松を見てきました。全体が赤くなっているのを見て涙が出てきました。長年、久米島のシンボルと内外から親しまれてきた五枝松が短期間に枯れていくことを想像もしませんでした。文献によると一度被害にあった松の回復は見込め無いとのことであり残念としか言いようがない。またマスコミ報道によると本町においてアカギの害虫であるアカギヒメヨコバイや瓜類の害虫のセグロウリミバエなどが確認されている。6点伺う。</p> <p>(1) 本町が委託している樹木医は松くい虫の専門医か。</p> <p>(2) 五枝松に施したこれまでの対策は充分であったか。</p> <p>(3) 責任の所在は。</p> <p>(4) アカギヒメヨコバイの対策は。</p> <p>(5) セグロウリミバエの対策は。</p>	<p>教育長</p> <p>町長</p>	<p>(1)本町が委託している樹木医については、松くい虫が蔓延する以前から本町全体の樹木を診断していただき、松くい虫防除の知識と技術を有する専門資格「松保護士」を有しており、適切な専門性を持つ技術者です。</p> <p>(2)これまでの対策につきましては、薬剤の樹幹注入や薬剤散布など、松を守るために可能な限りの方法を講じてまいりました。国、県、森林の専門家や樹木医とも綿密に連携し、考え得る限りの防除対策を実施してまいりました。</p> <p>(3)これまで、あらゆる対策を講じてまいりましたが、五枝の松が老木であること、樹形が複雑であること、幹や枝が空洞化していたことに加え、クメジマボタルの生息地やカンジダム近くという環境に配慮するなど、複合的な要因が重なり、その結果、枯死にいたる症状となったものであります。</p> <p>(4)アカギヒメヨコバイの対策につきましては、現在のところ行っておりません。</p> <p>(5)セグロウリミバエの対策につきましては、沖縄県病害虫防除技術センターと果実調査を実施しております。調査の結果、2か所の家庭菜園からセグロウリミバエが確認されましたので、その畑の作物をすべて除去しております。また、新たにトラップと誘殺板を追加するとともに、不妊虫の放飼も実施しております。</p>	<p>博物館</p> <p>環境保全課</p> <p>産業振興課</p>

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(6) これら対策に対する予算は確保されているか伺う。		(6) 五枝のマツおよびセグロウリミバエにつきましては、予算を確保しておりますが、アカギヒメヨコバイの対策についての予算確保はしていません。	産業振興課
		3. 被災地に対する支援について	<p>先般の台風8号の影響によって激しい雨に見舞われた南・北大東村では予想外の降水量で島の中央部が冠水し、数件の民家で床下・床上浸水するなど甚大な被害が発生した。県も災害救助法適用をいち早く決定している。南・北大東村と本町は角力などの人的交流もあり親密な関係であると思っている。3点伺う。</p> <p>(1) 南・北両村に対する支援の用意はあるか。</p> <p>(2) 用意があるとすればどのような支援策を予想するか。</p> <p>(3) 今後災害の罹災地域に対する支援策を本町独自に構築する考えはないか。</p>	町長	<p>(1) (2) 南大東村と北大東村の台風8号の影響で記録的な大雨となり浸水被害が発生しております。本町独自の支援は準備しておりませんが、沖縄県町村会と連携し対応していきたいと考えております。</p> <p>(3) 今後の災害地域への支援策については、町単独での支援については現状難しいところはございますが、町村間での災害地域への職員派遣等で被災地域の速やかな災害復興に貢献できる手段として検討してまいります。</p>	総務課
9	吉永 将志	1. 第二次久米島町地域福祉推進計画の推進状況は	<p>(1) 本委員会の開催状況は。</p> <p>(2) 下位計画4つの委員会開催状況は。</p>	町長	<p>(1) 今年度、開催を予定しております。</p> <p>(2) 下位の4つの計画につきましても、今年度の開催を予定しております。</p>	福祉課
		2. SMAPの活用状況について	<p>(1) オープンしてからこれまでの町民の活用状況は。</p> <p>(2) 利用者の傾向など把握しているか。</p>	町長	<p>(1) 旧久米島中学校2階教室を活用し、健康運動機器を設置しています。どなたでも利用できる施設を目指しており、幼児から高齢者まで幅広い年齢層で利用があります。</p> <p>(2) 成人・小学生・未就学児と分類をしており、成人が85%から90%の割合で、60歳代の女性利用者が多い傾向となっています。</p>	福祉課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			<p>(3) 活用状況を向上させるためのこれまでの工夫は。</p> <p>(4) 今後の推進方針は。</p>		<p>(3) 施設の安全管理を行いながら、機器のメンテナンスを行っています。</p> <p>(4) 今後の推進方針につきましては、官民連携による事業パートナーと、町民の健康増進施設について検討してまいります。</p>	
		3. だるま山の遊歩道について	(1) 遊歩道の管理状況は。	町長	だるま山の遊歩道の管理につきましては、駐車場入り口から100m過ぎた辺りに広場と休憩所が設置されており、その周辺の草刈を行っております。	環境保全課
		4. シェルター確保について	<p>(1) 様々な状況で、暴力などから避難しなければならない場合がある。そういった際に避難できる場所の確保状況は。</p> <p>(2) これまで必要性があった事例はあったか。</p> <p>(3) 今後の方針は。</p>	町長	<p>(1) 緊急避難を要する場合の専用シェルター施設はありませんが、緊急的な対策として町が保有する施設を避難場所として活用しております</p> <p>(2) これまで様々な被害などにより避難場所を必要としたケースは数件ありました。</p> <p>(3) 引き続き、町が保有する施設を活用しつつ、不測の事態を見据え宿泊事業所との連携についても検討してまいります。</p>	福祉課
		5. 戦後80年の取組について	(1) 映画「太陽（ティダ）の運命」の上映への取組状況は。	町長	映画上映については、運営する機関と本町受入れする関係者と協議・調整を行い9月28日（日）に上映会を開催する予定となっております。	総務課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
6	幸地 猛	1. サトウキビの増産に向けた取り組みについて	<p>沖縄県におけるさとうきびは、全耕地面積の約5割、農家の約7割が栽培しているとともに、製糖を通して雇用機会を確保するなど、農家経済はもとより地域経済を支える基幹作物となっている。しかし近年、農家の高齢化や都市化の進退、休農地の増加や肥培管理の遅れに加え、台風、干ばつの影響等により年々減少しています。このような状況を踏まえ、沖縄県及び各島「さとうきび増産プロジェクト会議」においては「増産」に向けた具体的な対策を明確にし、かつ着実に実行する体制を構築するため、「さとうきび増産に向けた取り組み目標及び取り組み計画」を策定し、計画目標の達成に向けて生産者をはじめ、関係者が一体となって取り組んでまいりました、という。久米島町のさとうきび増産に向けた取り組みの実績及び評価について、伺います。</p>	町長	<p>さとうきび増産に向けた取り組みの実績および評価につきましては、令和5/6年期のさとうきび生産量が40,570t、令和6/7年期的生産量が51,252tと前年同期より約10,000tの増産となっております。しかし、当初目標としておりました生産量には達しておりませんので、引き続き、早期の株出し管理、適期植付および農家の適正な肥培管理等を推奨し、さとうきび増産に取り組んでまいります。</p>	産業振興課
		2. 観光振興について	<p>これからの久米島観光の推進は観光協会の役割が最も重要になってくると思う。町として、久米島町観光協会の事務局の体制強化についての考えを、伺います。</p>	町長	<p>本年度は久米島町観光協会に対し、観光対策推進事業補助金として、11,648,288円を交付しており、補助目的としましては、久米島の観光情報の発信や観光ガイド等の人材育成を行っております。また、新たに観光協会会長が就任したことから事務の見直し、処遇など意見交換しながら組織強化を図ってまいります。</p>	商工観光課
		3. 高速船の就航について	<p>「久米島空路、補助廃止恐れ。高速船11月に新規就航予定。便数や運賃に影響」という新聞報道がありました。新聞報道について、町の見解を伺う。</p>	町長	<p>高速船が就航した場合、航空会社への補助金については決定したものではないことから想定でのお応えは差し控えたいと思います。一般論として民間事業社の判断となりますが運賃の見直し、運航便数の見直しとなった場合は、町民生活、観光業界に関わらず農水産業の島内消費減など影響が生じる可能性はあると考えております。本町としても観光関係団体と連携し、第三次観光振興基本計画にある施策を着実に実行しお客様に選ばれる観光地作りに注力することが重要と考えます。</p>	商工観光課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		4. 町民憲章の普及啓発について	久米島町の町民憲章は、「私たちは、緑豊かな美しい自然と、伝統文化に恵まれた久米島町民であることに誇りを持ち、みんなで力を合わせ、平和で明るい町をつくるため、ここに、町民憲章を定める」とある。普及啓発について推進協議会を設置している市町村もある。町の普及啓発について、伺う。	町長	町民憲章は、地域の一体感や誇りを育むために制定しております。町民の皆さまが憲章の内容を理解し、日常生活の中で実践していただくことが非常に重要であります。普及啓発活動については、町ホームページで掲載していますが、今後において、様々な媒体を活用し、町民憲章の実践に取り組んでいただけるよう強化できればと考えております。	総務課
		5. スポーツの推進について	<p>現在、町の小中学校生の子どもたちが、サッカー競技に一生懸命頑張っている。しかし町には専用のサッカー場はありません。スポーツ振興の面から、サッカーが出来る芝生の競技場を造る考えはないか。</p> <p>また、3オン3のリングがパークゴルフ場横に設置されている。しかし年間を通して利用する人が少ない。利用しやすい仲里グラウンドやふれあい公園等適当な場所に設置する考えはないか。見解を伺う。</p>	町長 教育長	<p>現在、サッカー競技場の建設予定はありませんが、小中学生が芝生でサッカーができる環境を整備できないか協議してまいりたいと思います。</p> <p>パークゴルフ場に設置されている3オン3のリングについては、主に中高生、一般含めて毎日利用されております。今後の設置については、現在の利用状況と利用者のニーズを踏まえ、取り組んでまいります。</p>	教育課 環境保全課
2	富永 肇	1. 学校のプール授業とプール設備について	学校のプール授業は水泳の技能習得だけでなく、体力向上、水難事故防止、安全意識の向上に繋がる重要な教育活動と考えます。全国的にプール授業が減りつつあります。本町のプール授業の現状と課題を伺います。また本町小学校2校(清水小、大岳小)のプール施設の状況を伺います。	教育長	<p>学校での水泳授業の現状としましては、年間計画の中に位置づけ、夏季を中心とした水泳指導を実施しています。児童全員が一定の技能水準を身につけられるよう、基本的な泳法の習得と浮力・呼吸法の指導などを組み合わせた指導を行っております。</p> <p>学校のプール施設の状況については、現時点で清水小学校のプールは、施設の築年齢が比較的長く、設備の大規模修繕が必要となっております。</p> <p>大岳小学校のプールも同様に、施設の補修が必要な箇所が指摘されており、使用できない状況にあります。</p>	教育課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		2. スポーツ施設、屋内プール全天候型トラック競技場の整備について	(1) 本町のプール施設はB&Gプールですが、屋外プールとなっており天候等によって使用不可や影などのスペースも無く熱中症のリスクもある。年間を通して運営できる屋内プール建設についての見解を伺う。	教育長	(1) 現在、本町で使用できるプール施設はB & Gプールのみで、屋外で運用されています。天候や季節条件に左右されるほか、日陰の不足や熱中症リスクといった課題があると認識しております。 年間を通して運営できる屋内プール建設については、現状の課題を勘案し、整備費用やランニングコスト、年間を通じた利用となると温水プールが必要になると思われまので、維持管理費や利用者負担について、町民の経済的負担が大きくなるよう将来的なことも含め、総合的に考える必要があると考えます。	教育課
			(2) 全天候型陸上競技場は町民の健康増進、体育大会の開催やスポーツイベントの誘致、子どもたちの育成に必要と考えます。200M及び400Mトラック整備の見解を伺います。	町長	(2) 陸上競技場の整備につきましては、平成28年度に基礎調査を実施しましたが、費用面の課題から整備には至っておりません。これまでの議会においても、何度かご質問をいただいているところですが、現状150程ある公共施設の更新や長寿命化、耐震化や修繕および維持管理等、施設にかかる費用が今後も増加する見通しとなっており、陸上競技場の整備は厳しい状況です。 既存施設を工夫して、トレーニング等の充実が図れないか、引き続き検討してまいります。	企画財政課
		3. 風の帰る森施設について	風の帰る森施設がゴールデンウィーク特別開放を行い約2年ぶりに町民が利用しました。来場者にはアンケートの協力も行っていましたが、どのような反応があったか。また、施設の再開をいつごろと考えているか伺います。	町長	今年度は、施設の運営方法等を再検討するため、実証的に施設を稼働させておりますが、ゴールデンウィークの特別開放もその一つです。アンケート中、施設のあり方に関する自由記述では、気軽にこれて、子どもや家族がゆっくり過ごせる場、様々な世代の人が利用でき交流の輪が広がるような施設など町民が気軽に利用できる場を望んでいる声がありました。 施設の再開時期については、今後実施するいくつかの取り組みをおして得られたアンケートデータなどを基に、今年度中に施設運営に関する仕様書案や運営方法を決定し、次年度に新たな運営者を選定し施設の再開を目指しております。	プロジェクト推進課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
4	喜久里 強	1. 災害時の備えについて	避難所において、小さなお子さんがいる家庭、ペットを飼育している家庭、介護が必要な家庭の避難所のエリア分けは考えているか。防災倉庫の備品は十分か。例えば、女性用品、紙おむつ、子供用粉ミルク、トイレトーパーなど衛生用品類など備蓄は十分な確保がされているか伺う	町長	避難所における対応につきましては、避難されてきた世帯ごとに仕切り（パーティション）等できる限りの配慮を行っておりますが、ペット同伴については対応が不十分となっております。備蓄品については、飲料水約6,300本、非常食約7,000食常備しております。粉ミルク等につきましては、今年度整備予定となっております。	総務課
		2. 県道（久米島一周線）に一部区間を設けて、歩道を自転車専用と歩行者専用を区別指定できないか伺う	本町では自転車に乗ってサイクリングしている観光客や町民をよく見かけます。場所によっては大変危険と思われる所が少ない。町として、どのような安全対策をしているか伺う。 場所的に市街地では困難だが、山間地または県道の両側に歩道がある地域の自転車専用道路と歩行者専用歩道を指定できないか伺う	町長	自転車利用者の安全対策については、警察・交通安全協会・学校等と連携し、教育・啓発に努めております。自転車が安全・安心・快適に通行することを目的とした自転車通行空間の整備は、自動車の交通量や自転車の利用率等を踏まえ、整備の可能性について検討してまいります。危険個所については個別に対応したいと考えております。 また、両側歩道での自転車専用と歩行者専用の区別指定については、歩行者の安全性確保の面で厳しいと考えております。	建設課
		3. PFASによる町民の健康不安を考慮し全町民の血液検査の実施を	沖縄の最新研究でPFAS（PFHxS）による心筋梗塞と脳梗塞のリスクが上昇の可能性があることが報告されました。本町でも心筋梗塞や脳梗塞を患っている方が多いと聞く。そこで早急に全町民の血液検査を実施するべきではないか伺う。	町長	PFASについては、沖縄県において健康影響対策検討委員会を年度内に立ち上げることを検討しており、健康への影響を調査するほか委員会の意見をもとに血液検査の在り方などを検討していることから県の動向を注視しながら必要な対応をとっていきたいと考えております。	総務課
		4. 本町でも準離島住民離島割引の適応を	鹿児島県奄美市や長崎県新上五島町では進学のために転出した学生や介護で往復する親族などに準離島割引を適応している。本町でもこの取り組みを是非すべきではないか。	町長	本町から転出した学生につきましては、学校教育法で定める学校に在学する者を対象者として、離島住民等交通コスト負担軽減事業により、離島割引を実施しております。介護帰省割引につきましては、離島航路運営費等補助事業及び地域公共交通確保維持改善事業を活用した割引制度の新設及び拡充について検討してまいります。	町民課
5	真栄平 建正	1. 政策参与任命と空き家対策の公正・透明な事業執行の在り方について	養殖場への設備導入を予定している分野において、その機器を扱うメーカーの職員が政策参与として任命されている事例があると聞くが、これも行政と民間企業の利害関係が交差しており、空き家対策同様、利益相反の可能性を否定できない構造ではないかと危惧している。	町長		

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			<p>また、本町においては、空き家対策事業に2,800万円規模の予算が投入されているが、その成果が町民にとって見えづらい状況である。一方で、町内では依然として住居不足が深刻であり、若年層・子育て世帯をはじめとした定住希望者の住まい確保が課題となっている。現在の建築単価ではアパート等の新築による供給は採算上困難である。よって、空き家の有効活用こそが、現実的かつ即効性のある住居供給策であると考え。以下について質問します。</p> <p>(1) 養殖場設備に関する政策参与の選任過程と、その職務内容、メーカーとの関係性について伺います。</p> <p>(2) 空き家相談員の選定にあたり、事業者との利益相反防止のための条件・審査は設けられているか伺います。</p>		<p>(1) 政策参与の選任過程等につきましては、同氏が農学から工学まで幅広い知見、技術を有していることから本町での新たな産業創出の可能性を図るため、任命しております。職務内容としましては、本町の地域資源を活用した新たな水産養殖の可能性について情報収集・共有を図り、町政に対し助言および提言を行うものとしております。政策参与は民間企業の取締役沖縄事業部長となっております。</p> <p>(2) 空き家相談員につきましては、令和元年度から令和3年度まで「島ぐらしコンシェルジュ」の業務を担っていた方で、任期中に空き家・空き地相談についても窓口対応しながら取り組んでおりました。町としましては、空き家・空き地問題は長期的な取り組みが必要と考え、地域おこし協力隊任期満了後は集落支援員として引き続き、空き家・空き地相談業務を担っていただいているところです。事業者との利益相反防止につきましては、業務委託契約において「業務内容の目的外利用・提供」を禁止しております。</p>	<p>産業振興課</p> <p>企画財政課</p>

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			<p>(3) 空き家相談業務の結果、媒介や契約が特定事業者に集中していないか、調査・検証を行っているか。</p> <p>(4) 空き家対策のこれまでの成果（再利用件数・住居供給件数など）と、今後の活用促進策を伺います。</p> <p>(5) 今後、町の業務委託・参与任命における透明性確保と利益相反の防止体制について、制度的見直しを検討する考えはあるかを伺います。</p>		<p>(3) 相談以後の動向につきましては、相談者（所有者等）の任意により行われるものであるため、町として調査等は行っておりません。「空き家バンク」に登録された物件については、成約後に「成約報告書」を提出いただいております。</p> <p>(4) 空き家対策のこれまでの成果につきましては、空き家バンクへの登録が24件、うち成約が19件となっており、成約の内訳としましては、賃貸が15件、売買が4件となっております。その他に、空き家改修11件、空き家除却5件の実績となっております。今後の活用促進策につきましては、「空家等管理活用支援法人」への空き家対策業務の移管を検討しております。</p> <p>(5) 業務委託につきましては、契約規則を基に対応しており、政策参与につきましても政策参与規定に沿って任命しているところですが、透明性の確保や利益相反の防止体制については、規則等の必要性について情報収集・検討を行ってまいります。</p>	<p>企画財政課</p> <p>企画財政課</p> <p>(5) 総務課・企画 財政・産業振 興課</p>
		2. 町内の水資源を効率的・公平に利用し、渇水リスクを軽減し、持続可能な水利用体制の構築について	<p>飲料水は多目的ダム（儀間ダム）のみである。その他のダムは農業用で、土地改良区が利水権を持ち管理している。土地改良区が未だ統合されていない。渇水時、一部ダムの水量が不足する一方、一部ダムには十分な水量が残されているケースがある。土地改良区が合併しておらず、水利用の融通・調整が困難な要因ではないかと思われる。以下について質問します。</p> <p>(1) 現在、町内の水資源は飲料水用と農業用で管理主体が分かれており、渇水時でも一部ダムに水が残っている状況がある。町として、将来的な水資源の一元管理や調整機構の構築についてどのように考えているか伺います。</p>	町長	<p>(1) 現在、飲料水につきましては、仲里土地改良区、具志川土地改良区と協定書を交わして取水を行っています。渇水時期におきましても同様に両土地改良区と協定書を交わし取水を行っております。</p> <p>水資源の一元管理につきましては、詳細な調査を行い、事業の有無について検討することとなりますので、関係機関と意見交換を行ってまいります。</p>	<p>上下水道課</p>

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(2) 渇水時、農業ダムに水量があるにもかかわらず利用されない状況について、一時的な水の融通(飲料水への転用)などの協議や実績はあるか、また今後の対応方針を伺います。		(2) 渇水時に飲料水への転用としまして、令和5年度に山城池から取水のため、仲里間改良区へ多目的使用の承認申請書を提出し用水確保の対応を行いました。 一元化となるまでの間は同様の手続きを行い対応していく予定です。	上下水道課
			(3) 水利権を持つ土地改良区が複数存在する現状で、町として土地改良区の合併や広域的な水利用調整を進める意思はあるか、また過去に協議実績があるかを伺います。		(3) 両土地改良区の合併につきましては、過去に合併に向け協議を行ったことがあります。合併には至っておりません。合併に向けては、関係機関および両土地改良区と意見交換を行ってまいります。 広域的な水利用調整につきましては、詳細な調査を行い、事業の有無について検討することとなりますので、関係機関と意見交換を行ってまいります。	産業振興課
10	新垣 幸子	1. 防災対策について	7月30日(水)午前8時25分頃、ロシア・カムチャツカ半島付近を震源とするマグニチュード8.7の地震があった。カムチャツカ地方南東部で高さ3~4mの津波が観測され、北海道から沖縄にかけて22都道府県に到達した。沖縄には津波注意報が出された。その際の対応と今後の防災対策について6点伺う。  (1) 当日の町や事業所等の対応について。  (2) 9月28日(日)に実施される町防災訓練の内容と参加呼びかけの周知について。  (3) 地震等の災害復旧に携わった方や避難訓練を行った方を講師として招聘し講演会開催を要望したいが、ご見解を伺う。	町長	(1) 町においては、津波注意報が発令され町災害警戒準備体制を敷いて、関係機関と連携し対応しております。具体的な取り組みとして、消防本部から沿岸部付近への避難誘導、関係機関への津波注意報の発令を周知し必要な措置を講じるよう指示しております。  (2) 防災訓練につきましては、本年度はじめて休日での実施を予定しております。周知方法については、町ホームページや公式ラインおよび防災行政無線を活用していきたいと考えております。  (3) 町民の皆さまの災害に対する日頃の備えの重要性について、これまでもできる媒体を活用し周知しているところですが、講演会の実施も非常に有効な手段だと思っております。町民を対象に実施できればと思っております。	総務課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			<p>(4) 地域防災力を高めるために、職員の防災士育成が必要ですが、ご見解を伺う。</p> <p>(5) 防災業務は、担当が他の業務を兼務しながら行っているため、防災班の設置又は専属の担当を配置することを要望したいが、ご見解を伺う。</p> <p>(6) 災害時協力井戸・湧水制度を町で導入してみたいか教えてください。</p>		<p>(4) 地域防災力の向上については、防災士の資格取得は大変有意義であり、職員への防災士取得について積極的に進めていきたいと考えております。</p> <p>(5) 近年の自然災害の発生状況を考えたときに、防災担当の果たす役割は年々高まっております。専従職員を配置しスピード感を持った対応が求められており、職員配置に向け検討してまいります。</p> <p>(6) 災害時において断水等が発生した場合、生活水の確保の観点から、地域の井戸水や湧水を活用することができれば上水道の復旧まで水の提供が可能となります。国においてガイドラインを策定しておりますので、本町において導入が可能か検討してまいります。</p>	
		2. 久米島の教育と人口減少対策について	<p>久米島高校の現状について早めに強化する必要がある。あわせて人口減少対策について考えてみたいので5点伺う。</p> <p>(1) 久米島高校の魅力化と発展を目指す団体の「久米島高校を考える会」ですが、抜本的な組織体制作りをし、早めに強化をしていく必要があるが、ご見解を伺う。</p> <p>(2) 幼・小・中・高校の魅力化と連携体制が重要になりますが、取り組みについて伺う。</p>	町長 教育長	<p>(1) 「久米島高校の魅力化と発展を考える会」につきましては、令和3年度に会長不在となり、調整会議等は行ってまいりましたが、活動が停滞している状況です。会長をはじめ新体制の構築に努めており、今年度での活動再開に取り組んでまいります。</p> <p>(2) 高校魅力化の取り組みと連携して、中学校で行っている「まなびや」での町営塾講師や高校生による指導のほか、今年度は町営塾とまなびやスタッフが連携して、高校生が中学校に訪問し、久米島高校の紹介や高校生活について講話する企画を予定しております。</p>	<p>企画財政課</p> <p>企画財政課 教育課</p>

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(3) じんぶん館のサポート体制の強化について。		(3) じんぶん館につきましては、4月から舎監を配置し寮生への生活指導等の充実を図りながら運営しているところですが、ハウスマスターが1名欠員となっております。企画財政課職員でサポートしながら運営に取り組んでおりますが、早期に人員を確保し、運営に努めてまいります。	企画財政課
			(4) 学習センターの職員体制の強化について。		(4) 学習センターにつきましては、個別指導講師3名、検定対策講師1名の体制となっております。今後、もう1名の講師配置を予定しております。	企画財政課
			(5) 世代ごとの人口減少率の分析を行い、具体的な対策をどのように考えているか伺う。特に子育て世代や若い女性の人口減少率が極めて高いがその対策について。		(5) 世代ごとの分析については総合計画策定作業時に行っており、第2次久米島町総合計画各施策の展開において、ライフステージ毎に取り組んでいるところです。子育て世代につきましては、「出産助成金交付事業」「出産祝品贈呈事業」「子育て援助活動支援事業」「親子支援事業」「副食費負担軽減事業」等での支援に努めております。若い女性の定住対策としましては、I・Uターンを含め、女性が魅力を感じる「女性が活躍できる場」や「女性が輝ける町」づくりを目指し、取り組んでまいります。	企画財政課
			(6) 上記の(1)～(5)を実現するためには、一般財団法人魅力化財団の立ち上げが必要と考えるが町長、教育長のご見解を伺う。		(6) 一般財団法人魅力化財団につきましては、島根県海士町において組織化され成果をあげている取り組み事案と認識しており、本町の町づくりにおいても参考になるものと考えております。まずは、そのような組織の運営体制や人材確保について学びながら、検討してまいります。	企画財政課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		3. 第3次久米島町観光振興基本計画について	取組方針5の観光に携わる担い手の育成・充実の中にガイド人材育成・充実とあります。現況と今後の課題について伺う。	町長	久米島町観光協会では本町の文化や歴史、自然に関する知識を備えたガイド人材育成事業を令和6年度から開始し、初年度は11名、本年度は21名がガイド人材育成研修を受けております。研修会では博物館学芸員と連携し、島の歴史や文化に関する座学や現地での解説を行うなど内容の充実に努めているところです。研修を修了した人材の活用に関しては、観光協会及び観光バス事業者が連携し、修学旅行や団体旅行の際、バス添乗ガイドとして活動しており、課題としては、年間を通じたガイドの需要開拓と継続した人材育成を行いガイドの質の向上を図ること、そのために必要な財源確保が課題であると認識しております。	商工観光課
1	棚原 哲也	1. バーデハウス及び風森の両施設の再開について	<p>(1) 奥武島に平成16年に開館したバーデハウスは長年町民の健康増進やスポーツキャンプ等での選手のリハビリ等で重宝されてきたが施設の劣化と共に経営も立ちいかなくなり閉館状態になり5年経過している。再開に向けての進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 銭田森林公園内の風森施設は開館から2年は民間の法人団体が管理委託を受け運営してきたが、運営がうまくいかず閉館状態にある。今後の再開時期及び運営方法について伺う。</p>	町長	<p>(1) バーデハウス久米島の再生に関しましては、現在、事業パートナーと本町において事業化に向けた基本協定に基づき継続的に協議を行っております。</p> <p>(2) 今年度は、施設の運営方法等を再検討するため、実証的に施設を稼働させておりますが。施設の再開時期については、今年度実施予定の取組みをとおして得られたアンケートデータなどを基に、今年度中に施設運営に関する仕様書案や運営方法を決定し、次年度に新たな運営者を選定し施設の再開を目指しております。</p>	<p>(1) 商工観光課</p> <p>(2) プロジェクト推進課</p>
		2. 久米島斎場及び納骨堂周辺の環境美化について	施設整備当初の計画で周辺緑化も含まれていたと思うが、今後の取組方針は。又、町道比嘉3号線側の儀間ダム管理棟付近から植栽されている桜並木が台風による倒木等で欠株が多く見られる。苗木を植栽し桜並木の整備をする考えはないか伺う。		久米島町霊園整備基本計画の周辺緑化については、今後の墓園ゾーン及び駐車場ゾーンの整備に合わせて樹木、草花の植栽による修景緑化の計画をしております。 また、町道比嘉3号線沿いの桜については、現道より下がった箇所や同じ高さで植林されており、起伏があるため、植栽できる場所を選定し、検討してまいります。	環境保全課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
11	宇江原 総清	1. 鳥島射爆撃場と政治	<p>イスラエルのネタニヤフは、ハマス殲滅までと言っている。パレスチナの子供達が骨と皮で餓死し、爆弾で殺されている。ガザ以外のパレスチナ人も土地を略奪、虐殺されている。この実態を見ながらアメリカは虐殺を後押し。加えて、日本を含めたG7のメンバーは「イスラエルを支援する」と発言。民主主義の仮面を被ったジェノサイド。</p> <p>世界が戦争へとヒートしていく中で日本は軍備拡大と台湾有事を口実に戦争へと駆り立てる。糸数与那国町長の「一戦を交える、差し違える覚悟があるか」と言えば大政翼賛会の声がする」との実感である。</p> <p>本町では早朝から土日以外毎日のように数機の戦闘機が鳥島射爆撃場へ向かっている。</p> <p>町長はジョン・ミッチェルの米公文書を「確認していない」をはぐらかし「劣化ウラン弾の健康への影響はない」と疫学調査を求めてもこれを拒否する。町長に伺う。</p>	町長		
			(1) 疫学調査を拒否するのは健康被害の実態がこわいからか。		(1) 疫学調査につきましては、国が実施した環境調査の結果を受けて、自然環境や住民の健康への影響がないと町及び町民に対して報告を行っており、町民の健康診断の結果並びに町民の死因の分析結果などを総合的に検討すると放射物質の影響はないものと考えます。	総務課
			(2) 最近の2019年から2024年の5年間における死者の総数とガンによる死者数。		(2) 本町の死者の総数とガンでの死者数は、以下のとおりとなっております。なお、2024年の数値については、未公表となっております、 2019年 総数109名 ガン死者数32名 2020年 総数107名 ガン死者数28名 2021年 総数117名 ガン死者数28名 2022年 総数119名 ガン死者数20名 2023年 総数116名 ガン死者数23名	総務課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
			(3) 同期間の転出者と転入者数		(3) 転出者と転入者数は以下のとおりとなっております。 2019年 転出者504名 転入者496名 2020年 転出者467名 転入者437名 2021年 転出者502名 転入者373名 2022年 転出者467名 転入者361名 2023年 転出者487名 転入者375名 2024年 転出者445名 転入者414名	総務課
		2. 久米島住民虐殺レリーフ制作の意義	<p>1945年6月27日久米島に海軍部隊で配備された鹿山正隊長以下30名。まず降伏勧告状を届けようとした安里正次郎さんが殺害された。29日には北原区住民9名が殺害のうえ、家を焼き払われた。8月18日には仲村渠明勇さん一家3名が刺殺、家も焼き払われた。20日には朝鮮出身の谷川昇さん一家、小学生や乳児等7名が惨殺。聞くに堪えない殺し方だったと言う。</p> <p>私達は沖縄戦80年迎え特に「久米島住民虐殺事件」に関し神里稔を会長とした有志が「80周年追悼実行委員会」を結成した。</p> <p>80年前谷川さん一家が惨殺された日に当たる8月20日に追悼会を開催し、併せて犠牲者を悼むレリーフの除幕式を行う。本町議会定例会で質問時は追悼式が終わっている事になる。私達は「久米島住民虐殺事件」が繰り返されない事、特に子供達が戦争のおそろしさを理解するために本件レリーフの制作に至った。</p> <p>町長に伺う。本件レリーフの設置の経緯で大岳小学校近くの上田の森に予定し、町長に申請したが断られた。その理由について知りたい。</p>	町長	80周年追悼実行委員会より申請のありました用地については、町文化財に指定されております上田森に隣接しており、名勝地保全の観点から総合的な判断のもと、不許可といたしました。	総務課
		3. バーデハウスと階段式護岸の撤去について	バーデハウスは機械室をはじめ全体的に腐蝕は進んでいると思う。その対策は。また、奥武島海中道路への砂州の移動、畳石付近の移動についても階段式護岸も影響と思うが。	町長	バーデハウス久米島の再生に関しましては、現在、事業パートナーと本町において事業化に向けた基本協定に基づき継続的に協議を行っております。また、階段式護岸については、背後地の保全を目的に整備されておりますが、周辺環境の変動に応じた対策も必要と考えております。階段式護岸による砂州移動の影響調査については検討していきたいと考えております。	商工観光課

令和7年9月 議会一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
3	喜久里 猛	1. 久米島観光の将来について	<p>観光協会の強化に向けて会長を常勤として、取り組みを行っているが、今後の計画はできているか。</p> <p>(1) 協会内部の強化 (2) 新たな観光地の設定 (3) 現在の観光地の整備等</p>	町長	<p>久米島町第3次観光振興基本計画に基づいて、持続可能な観光まちづくりに向け、同計画に掲げられた各施策を推進しているところです。とりわけ、観光協会内部の強化として、観光対策推進事業費補助金を増額しており、今後、職員の処遇の改善等も検討してまいります。また、新たな観光地の設定に関しては、比屋定バンタ展望台に株式会社ポケモン社と連携し、全国的に人気の高いポケットモンスターがデザインされたマンホールを設置し、更なる魅力化を図っております。</p> <p>既存の観光地の整備については、観光客の利便性や満足度の向上に向けて観光協会や観光事業者等と連携を図りながら取り組んでまいります。</p>	商工観光課
		2. サトウキビ作の将来について	<p>サトウキビを含む農業政策については恵まれていると思うが、キビ作の粗収益よりも生産費が高い現実をどう見るか。</p> <p>(1) 外来品種の雑草の問題</p> <p>(2) 10a当たりの単収低下</p> <p>(3) 生産資材の高騰等</p>	町長	<p>(1) 外来品種のアメリカズメウリ等の雑草につきましては、島内複数箇所繁殖が確認されております。キビ農家に雑草対策への注意喚起を行うとともに、キビ協で実施する国の補正予算を活用し、除草剤購入補助を実施しております。</p> <p>(2) 単収につきましては、R6/7年期の単収が5.4tとなっております。過去10年間の平均単収は5.3tですが、H28/29年期の単収は6.1tとなっておりますので、引き続き単収増に向け農家支援を行うとともに、早期の株出し管理、適期植付および農家の適正な肥培管理を推奨し、取り組んでまいります。</p> <p>(3) 生産資材の高騰につきましては、世界情勢や為替の影響から農業用生産資材の価格が高騰し、高止まりしている状況で農家経営を圧迫している状況となっております。さとうキビの生産性向上を図るため、引き続き堆肥購入助成や土づくり対策への助成を行い、単収増による農業所得の向上に取り組んでまいります。</p>	<p>産業振興課</p> <p>産業振興課</p> <p>産業振興課</p>